

厚生科学研究費補助金（こども家庭総合研究）

周産期医療体制に関する研究

分担研究報告書

青森県における新生児医療施設への長期入院例の実態

主任研究者：中村 肇（神戸大学小児科教授）

研究協力者：千葉 力（青森市民病院小児科部長）

研究要旨 青森県における新生児医療施設として基幹病院や協力病院として機能している8病院について、1998年の1年間に入院した新生児について、早期新生児期から継続して日齢90,180,365以上入院した例についての実態を調査した。さらに後方病床について各施設の責任者の意見を調査した。

A. 研究目的

新生児医療施設（NICU）を効果的に稼働するために障害となる、長期入院例の実態を調査した。また各施設の責任者から後方病床の問題点を調査した。

B. 調査方法

アンケート方法によった。青森県では新生児医療施設の基幹病院や協力病院として機能している施設が8施設ある。その8施設の全てから回答を得た。

C. 調査結果

表a, 表b, 表cに示した。8施設に入院した新生児の総数は963例である。日齢90, 180, 365以上入院した例は、それぞれ41例（4.26%）、6例（0.62%）、1例（0.10%）である。

後方病床の問題点としては以下の通りである。

1) 人工換気を行える後方病床がないためにNICUに2年1ヶ月間入院して死亡した低酸素性虚血性脳症の例も以前にあった。（施設B）

2) 低酸素性虚血性脳症の例で人工換気から離脱後に気管切開して1年3ヶ月で国立岩木病院の重症心身障害児病棟へ長期の空床待ちの後にやっと転院した（施設A, 表c）

ここへの転院の前にはいつも気管切開を行っている。

3) 低出生体重児で動脈管開存症に対する結紮術後に気管内チューブが抜管できずに長期入院して、やっと抜管に成功して2年2ヶ月で家庭へ退院した例も以前にあった（施設A）

4) 院内の小児科病棟へは母親が付き添っての転棟は可能であるが、長期間は無理である。

また一般小児科病棟では人工換気施行例は看護婦の負担が多過ぎる。

5) 里帰り分娩で長期入院になった低酸素性虚血性脳症の例などでは、東京などでの受け入れ施設を探すことが困難である。

6) 患児の自宅近くの病院への逆搬送は人工換気を施行していなくとも歓迎されずに現実的には困難である。

D. 考察

1997年（調査対象の前年）の青森県の出生数は13,606例であり、NICUにおける日齢90以上の長期入院例は出生数の0.35%、入院総数の4.98%である。

E. 結論

NICUを効率的に稼働するために、長期入院例を受け入れる後方病院の確保が必要である。

表 青森県主要新生児医療施設8施設における長期入院例数とその割合

a. 早期新生児期から日齢90以上入院例について

出生体重	施設名								計
	A	B	C	D	E	F	G	H	
< 500	0/0	0/0	0/0	0/1	0/0	0/0	0/0	0/0	0/1
500≦ < 750	0/4	2/3	0/2	0/0	0/0	0/1	0/0	0/0	2/10
750≦ <1000	3/7	6/6	1/2	2/2	0/0	1/2	2/2	0/0	15/21
1000≦ <1500	7/21	6/13	2/7	2/6	0/8	1/4	1/3	0/2	19/64
1500≦ <2000	0/32	0/17	0/14	1/19	1/4	0/0	0/9	0/4	2/99
2000≦	1/122	0/159	0/100	0/166	1/23	1/16	0/136	0/46	3/768
計	11/186	14/198	3/125	5/194	2/35	3/23	3/150	0/52	41/963

長期入院例/入院総数

b. 早期新生児期から日齢180以上入院例について

出生体重	施設名								計
	A	B	C	D	E	F	G	H	
< 500	0/0	0/0	0/0	0/1	0/0	0/0	0/0	0/0	0/1
500≦ < 750	1/4	0/3	0/2	0/0	0/0	1/1	0/0	0/0	2/10
750≦ <1000	0/7	0/6	0/2	0/2	0/0	0/2	0/2	0/0	0/21
1000≦ <1500	0/21	0/13	0/7	1/6	0/8	0/4	0/3	0/2	1/64
1500≦ <2000	1/32	0/17	0/14	0/19	0/4	0/0	0/9	0/4	1/99
2000≦	0/122	0/159	0/100	0/166	0/23	1/16	0/136	1/46	2/768
計	2/186	0/198	0/125	1/194	0/35	2/23	0/150	1/52	6/963

長期入院例/入院総数

c. 早期新生児期から日齢365以上入院例について

出生体重	施設名								計
	A	B	C	D	E	F	G	H	
< 500	0/0	0/0	0/0	0/1	0/0	0/0	0/0	0/0	0/1
500≦ < 750	0/4	0/3	0/2	0/0	0/0	0/1	0/0	0/0	0/10
750≦ <1000	0/7	0/6	0/2	0/2	0/0	0/2	0/2	0/0	0/21
1000≦ <1500	1/21	0/13	0/7	0/6	0/8	0/4	0/3	0/2	1/64
1500≦ <2000	0/32	0/17	0/14	0/19	0/4	0/0	0/9	0/4	0/99
2000≦	0/122	0/159	0/100	0/166	0/23	0/16	0/136	0/46	0/768
計	1/186	0/198	0/125	0/194	0/35	0/23	0/150	0/52	1/963

長期入院例/入院総数